

# 令和4年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
<b>収入</b>				
運営費交付金	10,090	10,192	102	(注1)
施設整備費補助金	1,121	1,154	33	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,031	2,556	1,525	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	30	30	-	
自己収入	28,645	28,217	△ 428	
授業料、入学料及び検定料収入	4,001	4,171	170	(注3)
附属病院収入	24,353	23,729	△ 624	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	291	317	26	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,904	4,022	1,118	(注5)
引当金取崩	165	180	15	
長期借入金収入	5,235	5,146	△ 89	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	364	522	158	(注6)
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	49,585	52,019	2,434	
<b>支出</b>				
業務費	38,477	36,937	△ 1,540	
教育研究経費	14,968	14,690	△ 278	(注7)
診療経費	23,509	22,247	△ 1,262	(注8)
施設整備費	6,386	6,330	△ 56	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	646	2,161	1,515	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,904	2,602	△ 302	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,172	1,125	△ 47	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	49,585	49,155	△ 430	
収入－支出	-	2,864	2,864	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、教育・研究基盤維持経費及び年俸制導入促進費等の追加配分により、予算額に比して決算額が102百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金や、地方公共団体等からの補助金の受入があったため、予算額に比して決算額が1,525百万円多額となっています。また、補助金等収入には授業料等減免費交付金が382百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、前受授業料の増加により、予算額に比して決算額が170百万円多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症の影響による病床稼働率の低下により、予算額に比して決算額が624百万円少額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究契約等の増や寄附金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が1,118百万円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった退職給付引当金等の取崩により、予算額に比して決算額が158百万円多額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、効率的な事業の実施により、予算額に比して決算額が278百万円少額となっています。
- (注8) 診療経費については、医療機器の保守契約見直しによる支出の減や新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金活用により、予算額に比して決算額が1,262百万円少額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,515百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等による支出が予算段階より減となったことにより、予算額に比して決算額が302百万円少額となっています。